令和7年度 第1回 介護医療連携推進会議(定期巡回·随時対応型訪問介護看護)

事業所名	あすならホーム菜畑 安心ケアシステム					
開催日時	2025年9月19日(金) 11:00~11:30					
開催場所	菜畑サロン (オンライン参加併用)					
出席者	(1) 利用者及びご家族 安心ケアシステム ご利用者家族 欠席					
	(2) 地域・医療・介護 4名					
	(3) 生駒市役所 1名					
	(4)地域包括支援センター 1名					
	(5)協同福祉会 4名					
議題	1. 開会のあいさつ					

2. 参加者自己紹介

3. 活動状況報告

· 介護度別登録状況

令和7年7月

登録者数: 48名(平均介護度:2.5)

女性:33 名 男性:13 名 平均年齢 女性:88.4 歳 男性:79.5 歳

介1	介 2	介3	介 4	介 5	申請中	合計
21	10	9	7	1	0	48

新規利用: 名、契約解除: 名、入院者: 名、利用再開: 名

令和7年8月

登録者数: 45名(平均介護度:2.5)

女性:33 名 男性:11 名 平均年齢 女性:88.3 歳 男性:81.3 歳

介1	介 2	介3	介 4	介5	申請中	合計
20	10	7	7	1	0	45

新規利用: 名、契約解除: 名、入院者: 名、利用再開: 名

・サービス別利用状況

	独居	日中独居	高齢世帯	公費受給者
7月	32 名	8名	8回	4名
8月	30 名	7名	8回	1名

・地域との連携に関する報告

サロン活動、各職員が参加し関わりを持つ。

・日常のサービス提供内容・実績(サービス事例)報告

在宅を継続されている点滴指示をもらいながら、一日4回訪問するなど、随時 サービスを組み立てながら実施している。

「自宅で最期まで」ご家族と居る時間が保てて、お互い穏やかに過ごして頂けるには自宅が良いと考え、サポートしている。

・非常災害対策の取り組み報告(消防計画、避難訓練の実施状況) サービス(居宅・デイ・安心)が複数あるが、先ず自分の身を最優先に、独居の 方、テレビ電話、等の対応を BCP 計画に沿って安否確認を実施。それ以外の 職員はデイサービスの応援を実施。日頃の防災意識を高める必要性を感じた。

・行事の実施報告

涼しくなれば外出企画を立てて実施する。

- ・事故やヒヤリハットの報告(発生状況や再発防止策) 車両事故が発生し、職員の骨折を訪問時には車両使用は避けられないので、注 意喚起を継続する。
- ・利用者の健康管理に係る取組み報告(熱中症や感染症等の予防策) こまめな水分補給のフォローを実施した。エアコンを付けない利用者も居られ たが、利用者の居宅環境によって対応を変え(就寝場所を変更、エアコン機器 を調整、など)、対応を丁寧に実施、熱中症発症される方は居られなかった。

4. 評価・感想・ご意見・要望

- ・利用者のご家族より
- ・生駒市、包括職員より
- ・地域住民の代表より

5. 閉会のあいさつ

評価·要望 助言等

● 生駒市、包括職員より

(包括職員より)

- ・利用者への対応と職員の安全について、事故が起きる前に、相談して欲しい。
- ・独居高齢者や、精神的な課題を抱えるお子さんと認知症の親が同居する「8050問題」のような、介入が非常に難しいケースが増加しています。また、定期巡回サービスは有効な支援ですが、料金的な負担から導入に至らない方も多く、インフォーマルサービスとの組み合わせなど、経済面での配慮も必要となっています。

(生駒市より)

事業所として防災訓練をしっかり実施されていることは、利用者の安心につながり高く評価しています。「8050問題」のような困難な案件については、市の重層的支援体制整備事業とも連携できるので、ぜひご相談ください。

施設長)

- ・利用者への対応と職員の安全について、職員の安全確保は最重要課題と認識しており、これは当事業所に限らず、一人で訪問する定期巡回サービス全体の課題です。職員には、常に退避経路を確保しながら対応にあたるよう指導しています。また、状況に応じては訪問看護などと連携し、複数名で訪問するといった対策も講じており、今後も安全を第一に取り組んでまいります(※)。
- ・私どもの法人でも、市の重層的支援体制整備事業と連動し、ヤングケアラー問題や「ユニバーサル就労」、さらには「子ども食堂」の運営などを通じて、子どもからお年寄りまでを支える地域づくりに取り組んでおります。今後も皆様と密に連携させていただき、地域の課題解決に貢献していきたいと思います。

● 地域住民の代表より

(利用者への対応と職員の安全について)

気分が変動しやすい利用者様への対応について、職員の安全確保が心配です。他の 施設で職員が怪我をした事例もあると聞きますので、職員が自身の身を守るための 対策を日頃から検討しておいて欲しいです。

(定期巡回サービスへの評価と懸念)

定期巡回は、随時対応もしてくれる素晴らしいシステムだと高く評価しています。 そういう事業所が生駒市内にあることは安心であり、もっと、住民の意識を高 め、自分事と思ってもらえるようにしたいものです。一方で、利用者が増える 中、職員の方々がオーバーワークになっていないか心配です。また、経済的な理由 で必要なサービスを受けられない方がいることも、地域の課題として考えていただ きたいと思います。

(防災・避難について)施設自体の耐震度が問題無ければ、あすならが拠点となることが可能ではないか?

施設長より)

(利用者への対応と職員の安全について)上記、※をご参照ください。

(定期巡回サービスへの評価と懸念)

ご心配いただいた職員の体制や、経済的な理由でサービスを利用できない方がいらっしゃるという課題につきましては、今後の運営における重要なテーマとして受け止めました。当事業所への評価を頂けることは、我々の支えになっています。 引き続き、行政や関係機関の皆様とも連携しながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献できるよう努めてまいります。

(防災・避難について) あすならホーム東生駒でも同じ意見を頂きました。地震の場合、無理な移動はかえって危険な場合もあります。当事業所に留まる方が安全というご意見を真摯に受け止め、今後の災害時対応に活かします。

次回開催

令和8年3月27日(金)11:00~11:30 菜畑サロンにて